

11月 (定例)・臨時 教育委員会会議録

日 時	平成29年11月16日(木) 午前10時から
場 所	山梨市役所 3階 応接室
出席委員名	市川今朝則・林正文・三森智文・幡野勝彦・廣瀬孝子
出席事務局員名	角田弘樹、望月好也、高原歳徳、倉田憲一
委員会書記	小林徹

議題及び議事の概要

○議事

(1) 「小学校英語科」時間増に伴う平成30年度からの対応について
 教育長) 小学校の英語の時間が平成30年度から増えることに伴い、英語科教育推進委員会でシミュレーションを行った。校長会での検討も経て週当たりの授業時間数の増、年間授業日数の増(長期休業の2日短縮)にて対応することとしたい。

委員) 特に働く保護者の立場から、長期休業を短くしても良いのではないかとの意見もある。週当たりの授業時間を増やさず、長期休業を短縮することで調整することは可能か。

教育長) 時間割を組むうえで、夏休みに集中して英語だけ授業するわけにはいかないので、ALT や JTE の配置も考慮し、英語の授業を週2コマ、曜日を固定することで対応したい。

(2) 平成30年度採用・昇任、校長・教頭・主幹教諭候補者の推薦について

教育長) 退職校長、校長・教頭・主幹教諭の受験状況について概略説明。11月25日に第一次試験が行われる。

(3) 義務教育振興会議 要望について

学校教育課長) 11月2日要望書が教育長へ提出された。義務教育振興会議は11月24日 山梨南中で行われる。資料に基づき概略を説明。

委員) 給食センター方式に伴う、搬送担当専門作業員について。甲州市ではどのようにしているか。

学校教育課長) 甲州市では基本的には用務員さん中心で、専門作業員が入っている学校は18校中1校。なお、笛吹市では、いないとのこと。

委員) 学力向上のための ICT 環境整備について。4年間の実施計画は。

学校教育課長) 現在、研究指定校として笛川小学校にて教育支援システムと校務支援システムを構築中。来年度(2年目)すべての学校に校務支援システムの環境整備をしたい。また、笛川中学校を研究指定校としてシステム構築。3年目には、無線 LAN や電子黒板等の受け皿を整備、4年目にすべての学校に学習支援システムを導入したい。その後、5年目・6年目には検証作業を行っていききたい。

(4) 教育委員学校訪問について

事務局) 11月17日、21日、27日、28日、4日間で実施する。

教育長) 授業参観のあと、懇談の時間を設定しているので、活発な意見交換をお願いしたい。

(5) 学校事故対応について

教育長) 「学校事故対応に関する指針」によると、対象となる事故は死亡事故及び治療に要する期間が30日以上を負傷や疾病を伴う場合等重篤な事故とされている。学校事故の対象について、日本スポーツ振興センター法施行令によると、いじめ、体罰、教員による暴言・不適切な指導・配慮を欠いた行為、が記載されていることから、肉体的のみならず精神的な面でも学校事故の扱いとなりえると考え、必要な支援をしていくことを検討していきたい。また、山梨市として明確な指針を作成していきたい。

(6) その他

次回 12月21日(木) 10時から

議決事項

その他、会議において必要と認めた事項